

第 40 回理事会議事録

1. 日時 : 2017 年 4 月 28 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 20 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 9 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、清水康裕、山田和彦、吉田正
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 4 名】 清水映樹事務局長代行、大政哲人管理部長、
鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
【オブザーバー 1 名】 宮内宏顧問弁護士
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 9 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 39 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員の逝去について
以下の会員 1 名の逝去の報告があった。
伴野和子 (会員番号 76876、3 月 31 日)

第 3 号議案 平成 28 年度事業報告書および決算報告書について
平成 28 年度の事業報告書および決算報告書が提出された。
事業報告書については鳩山会長代行より 4 月の企画委員会で最終調整を行ったものであるとの説明があった。今年度に行ったマスターポイントの取り消し処理の件は、会報に掲載していないこともあり事業報告書の記載は不要とした。
決算報告書については 4 月 28 日に会計監査人である新日本有限責任監査法人及び監事 2 名の監査報告書が提出され、監事より問題ない旨の説明があった。
検討の結果平成 28 年度事業報告書および決算報告書の内容を承認し、第 6 回会員総会に付議することを決議した。

第 4 号議案 第 6 回会員総会の招集について
下記の要領で第 6 回公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟会員総会の招集を決議した。
日時: 平成 29 年 5 月 27 日 (土) 午前 10 時より

場所：東京都新宿区四谷一丁目 13 番地 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
四谷ブリッジセンター

- 議案： 1. 平成 28 年度の事業報告および決算報告の承認について
2. 平成 29 年度の事業計画および収支予算の報告について

第 5 号議案 理事による利益相反取引の承認について

事務局より理事による利益相反取引一覧が提出された。

平成 28 年度実績

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
寺本直志	渋谷ブリッジセンター	渋谷ブリッジセンター	12,278	会費、公認料、商品販売	受取
			910	会場賃借・助成金	支払
		寺本直志	82	ユース講師料	支払
大橋正幸	(株) ジョイン・ビー代表取締役	大橋正幸	225	大阪大学講座講師	支払

平成 29 年度予定

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)	取引内容	取引形態
寺本直志	渋谷ブリッジセンター	渋谷ブリッジセンター	13,000	会費、公認料、商品販売	受取
			1,000	会場賃借・助成金	支払
		寺本直志	90	ユース講師料	支払
大橋正幸	(株) ジョイン・ビー代表取締役	大橋正幸	225	大阪大学講座講師	支払

検討の結果、上記の平成 28 年度実績および平成 29 年度予定の利益相反取引を承認した。

第 6 号議案 各委員会及び事業部報告

1、企画委員会

山田企画委員長より 4 月 7 日開催の企画委員会について報告があった。

平成 29 年度の企画委員会の検討課題として、消費税対応を秋以降に検討を始めること、連盟主催競技会の参加者を増やす方策を検討するためのワーキンググループを設置すること、および JOC の準加盟に向けた準備を進めていくことが報告された。

2、センター協議委員会

山田センター協議委員長より 4月12日開催のセンター協議委員会について報告があった。

メディア広告をより効果的に行うためにセンター側と意見交換を行ってきたいとの説明があった。

3、競技委員会

第39回理事会で了承された内容で改訂したマスターポイント規則（2017年4月一部改定）を報告した。

4、ルール委員会

清水ルール委員長より 4月24日開催のルール委員会について報告があった。

「2017年デュプリケートブリッジの規則」の改正について以下の説明があった。

- ・9月30日が現規則の最終日と定められており、それを順守する。
- ・6月末発行の会報に改正内容の概要を掲載する。
- ・8月末発行の会報に改正内容の詳細を掲載する。
- ・規則の本を出版する。

5、普及事業部

高野普及事業部長より以下の説明および報告があった。

- ・4月1日より旧ジュニアくらぶを橋之介くらぶに名称変更をした。
- ・今年度前期の各大学のブリッジ講座履修登録状況がおおむね順調である。
- ・優待券進呈キャンペーンの登録が約15件きている。

全国14ブリッジセンターの平成29年度の公認料率について検討を行った。平成28年度の各センターの普及活動について資料をもとに検討した結果、全てのセンターの公認料を平成28年度と同様に22%とすることを決定した。

6、競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

1月の朝日新聞社杯でのディレクタの不適切な処置について競技会事業部の対応が報告された。ディレクタ本人へのJCBLからの通知内容、および再発防止策の検討結果が説明された。

7、国際交流事業部

大政国際交流事業部長より YehBros 杯の海外チームの参加申込状況について報告があった。

Yeh Bros 杯には日本から3チームの出場枠があるが、APBF 選手権でオープン、ウィメン、シニアが世界選手権の出場権を獲得した場合は自動的に出場することとし、出場権を獲得しないチームが出た場合は4月末発行の

連盟会報の連盟公告に掲載した内容で公募を行い、応募したチームによる選抜試合により出場チームを決定すると報告があり、これを了承した。

8、法人・管理部

清水事務局長代行より規則の整備状況と WEB 掲載の有無について報告があった。なお、定款に記述されている語句の変更には総会での特別決議が必要であるため、規則類整備に伴う用語の統一は定款の変更の際に合わせて行うこととした。

第 7 号議案 その他の議案

1、会議室・ディーリングルームの B1F への移設について

清水事務局長代行より B1F への移設を行う会議室およびディーリングルームについては、相互移動ができない独立したスペースとする旨報告があった。

2、次回理事会開催について

次回理事会は 2017 年 6 月 23 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

以降、年内は 8 月と 10 月の第 4 金曜日および 12 月の第 3 金曜日に開催する。

当日配布書類：第 3 号議案 「平成 28 年度(2016)事業報告書」

「平成 28 年度(2016)決算報告書」

第 6 号議案 「ルール委員会議事録」

「YehBros 杯参加予定チーム一覧表」

平成 29 年 4 月 28 日（2017 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 40 回理事会

代表理事 細田博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則